

別記様式（第4条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	平成27年6月4日 臨時庁議	
開 催 日 時	平成27年6月4日（木）	16時00分から 16時15分まで
開 催 場 所	朝霞市役所 本館3階 302会議室	
出 席 者	富岡市長、田中副市長、三好教育長、神田市長公室長、重岡危機管理監、上野総務部長、内田市民環境部長、三田福祉部長、薮塚健康づくり部長、澤田都市建設部長、田中会計管理者、佐藤水道部長、木村議会事務局長、嶋学校教育部長、島村生涯学習部長、内田監査委員事務局長 （担当課） 宮村市長公室次長兼市政情報課長、木村副審議監兼危機管理室長、村山総務部参事兼財産管理課長 （事務局） 佐藤政策企画課長、同課政策企画係山崎主事、稲葉秘書課長	
会 議 内 容	1 市庁舎爆破予告に対する各部の対応状況等について	
会 議 資 料		
会 議 録 の 作 成 方 針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input checked="" type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 出席者の確認及び事務局の決裁	
そ の 他 の 必 要 事 項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

【市長あいさつ】

【議題】

1 市庁舎爆破予告に対する各部の対応状況等について

（神田市長公室長）

- ・報道対応については、日本テレビ、TBS、フジテレビ、NHKが報道、テレビ朝日が報道と3つの番組、その他新聞通信社6社については広報担当が中心に対応した。
- ・各所管でも取材を受けているので、報道対応報告の提出をお願いしたい。
- ・本会議後に通常業務を復旧したとの記者発表行う。
- ・課題としては、多数の報道対応となり十分なコントロールができていなかったため、そのような対応が可能な職員が必要であると感じた。

（重岡危機管理監）

- ・警戒本部の設置と市民、職員の避難場所への誘導や受入れを行った。
- ・このような事態が発生した場合、庁舎外に警戒本部を設置するため、県やその他の防災機関との通信、例えばJアラートや防災行政無線の代替手段をどのように確保するかが重要だと感じている。

（上野総務部長）

- ・避難時間であった6月4日午後2時30分からの1時間、警察官15名と職員8名を市庁舎の敷地周辺に配置した。
- ・庁舎からの避難については午後2時20分に終了することができた。

（内田市民環境部長）

- ・業務再開時間については総合窓口課が午後3時40分、支所、出張所はそれより早く業務を再開した。
- ・避難にあたっては異常の報告を受けていない。

（三田福祉部長）

- ・36施設について対応を行ったが現段階でトラブル等の報告は受けていない。
- ・保育園については当初避難場所を保育園内の園庭としていたが、保護者からの問い合わせ等があり、一部の園については近くの公園に変更した。この対応については都市建設部職員と連携して行った。
- ・公園へ避難した園については現在帰還途中であるため全ての施設からの報告を受けるのはもう少し時間が掛かる。
- ・課題としては、急な避難場所の変更に対応するために今後の課題として検討していく。

(藪塚健康づくり部長)

- ・ 7施設について円滑な避難が行え、現時点でトラブル等の報告は受けていない。
- ・ すでに所管する全施設が業務を再開している。

(澤田都市建設部長)

- ・ 都市公園、児童遊園、駅前広場、駐輪場、循環バスいずれも大きなトラブル等なく、異常の報告も受けていない。
- ・ 課題としては、各所に職員を配置しているが、不測の事態に対して柔軟に対応できるように考えたうえで配置を行うべきだと感じた。

(田中会計管理者)

- ・ 埼玉りそなの派出については、通常2名なのに対し、4名に増員し対応してもらった。
- ・ 今回の避難は円滑に行えたので、今後地震等の際もこのような対応が取れればと考えている。

(佐藤水道部長)

- ・ 水道庁舎に在籍している水道部、下水道課、委託業者について全て円滑に避難行動を行うことができた。
- ・ 日本テレビからの撮影を求められ、コメント等は出していないが、水道庁舎の撮影、総合管理システムの撮影、職員の避難時等の撮影が行われた。

(木村議会事務局長)

- ・ 職員については円滑に避難を行うことができた。
- ・ 議長に来庁していただいたので、状況を説明し、一緒に避難を行った。
- ・ 今後の記者発表内容については、確認をさせていただき、議員にはファックスで対応したいと考えている。

(嶋学校教育部長)

- ・ 小中学校の児童生徒及び教職員は午後2時30分前に校舎外に避難を完了した。
- ・ 現在までに校舎の異常等の報告は受けていない。
- ・ 給食センターや子ども相談室についても同様に異常の報告は受けていない。
- ・ テレビ取材については、下校風景の撮影及びインタビューを受けたとの報告を第四小学校と、第八小学校から受けている。
- ・ 報道対応については、改めて各校に確認し、必要に応じて報告する。

(島村生涯学習部長)

- ・ 避難場所にテントを7つ用意し、総務部職員と連携して設置した。
- ・ 各スポーツ施設については、公社の職員と本市の職員を配置し対応した。
- ・ 所管する全ての施設において問題ない旨の報告を受けている。

(内田監査委員事務局長)

- ・円滑に避難誘導を行い、現在は通常業務に戻っている。
- ・感じた点だが、女子トイレの確認や給湯室のタイマーの切断についても確認する必要がある、呼びかけの体制も必要だと感じた。

[意見等]

(田中副市長)

- ・今回の件については、特に問題等発生することなく予告時間を過ぎたことは良かったが、どのような理由であれ、朝霞市が標的になったことに変わりはないので、これで全て終わりと感じることはできない。当面通常業務を行いながら今まで以上に警戒心を持って不審物の点検や不審者の出入について注意していただきたい。

(富岡市長)

- ・避難状況等の取りまとめをすぐに行うこと。
- ・今後もこのようなことが無いとは言い切れないので、本日の教訓を活かして市民の安全確保に努めていただきたい。
- ・犯人が特定され逮捕された後の市の対応として、今回の件に係る市の損害の賠償を求めていくことを前提とし、損害額等の算定をしておいてほしい。

【閉会】